

# 28C-am03S

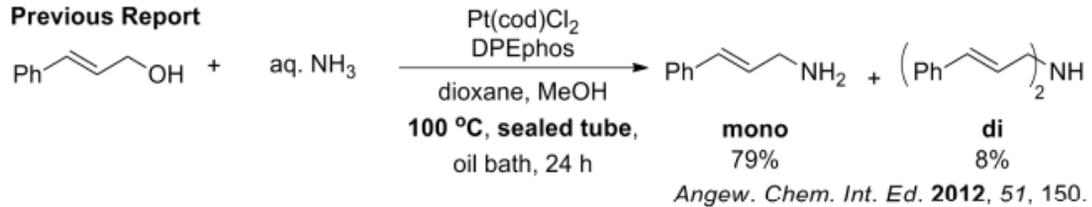
室温でのアンモニアとアリルアルコールからの触媒的一級アリルアミン合成法の開発

○瀧谷 亮三<sup>1</sup>, Lu LIN<sup>1</sup>, 大嶋 孝志<sup>1</sup> (<sup>1</sup>九大院薬)

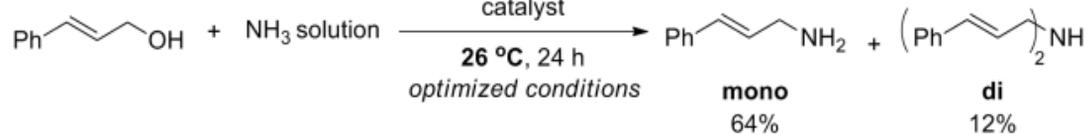
【目的】先に我々はアンモニア水を求核剤として用い、アリルアルコールから一級アリルアミンを直接合成する Pt 触媒反応を報告した<sup>1</sup>。しかし、本反応は高温条件を必要とし、アンモニアガス発生のため、耐圧密閉容器を用いる必要があった。今回我々はより穏和で実用性の高い反応系の開発を目指して検討を行った。

【方法・結果】反応条件検討を行い、水素結合の活用や助触媒の添加などを行うことによって、反応性を大幅に向上させることに成功し、最適化した条件では、室温での反応が可能となった。現在さらなる反応性・選択性向上に向けて検討を行っており、発表では、反応条件最適化の詳細な結果や、室温での反応の結果について報告する。

## Previous Report



## This Work



<sup>1</sup> Das, K.; Shibuya, R.; Nakahara, Y.; Germain, N.; Ohshima, T.; Mashima, T. *Angew. Chem. Int. Ed.* **2012**, *51*, 150.